

Strix 11 : 359-360 (1992)

兵庫県初記録のヒメクロウミツバメ保護から落鳥までの経緯

武下雅文¹

ヒメクロウミツバメの保護

1991年10月10日姫路市在住の方から、ヒメクロウミツバメ *Oceanodroma monorhis* 1羽が10月8日22時ごろ、姫路市大手前通りダイエーショッピングプラザ前の歩道にうずくまっていたと、姫路市自然観察の森ネイチャーセンターに持ちこまれた。保護されたところはJR姫路駅正面口から姫路城に向かう50m道路で、金融や流通機関のオフィスが立ちならぶメインストリートである。この年、9月には4つの台風が九州、本州を直撃。また10月11日には四国沖合いを台風21号が北東に向かって通過したが、その影響によるものかどうかは不明である。

このヒメクロウミツバメは成鳥で雌雄は不明である。計測は10月10日17時、デジタル秤とスチール製の30cmの物差しを使用して行なった。測定部位と各測定値は以下に示す。

自然翼長 148mm 尾長 69mm 露出嘴峰長 13mm ふしょ長 28mm
 全長 198mm 翼開長 432mm 体重 45.5g

この個体の体重は、福岡県宗像郡大島村沖ノ島付風小屋島(34°13' N, 130°07' E)のヒメクロウミツバメの標識調査で得た、以下29羽の体重値の範囲内であった。

1988年8月4日 範囲43~48g n=10

1989年7月30日 範囲40~57g n=12

1990年7月16日 範囲37~49g n=7

落鳥までの経緯

外傷が見あたらなかったため、体重値からは健康と判断し、治療などは特に行わず、山階鳥類研究所の指示で冷凍オキアミを解凍してあたえた。はじめちゅうちょしていたが、すぐに食べるようになった。

そして、10月15日には羽ばたきを頻繁に行なうようになった。海鳥は回復と見たら速やかに放鳥すべきであり、長いことケージに入れておくと羽の油性分が落ち、海上に浮かべなくなると考え、姫路地区で海へ突出した崖のある御津町で放鳥することを決定した。ところが姫路市の施設に持ちこまれたことを理由に市側から待たされた。市としては兵庫県初記録(兵庫県 1989, 兵庫野鳥の会 1990)の稀少鳥でもあり、一市民の美談としてマスコミに話題を提供するねらいがあったのである。

その後10月15日過ぎから気温が急にさがり、兵庫県林務課の指示で暖かい沖縄で放鳥と決定された。そして、朝日放送が日本航空に折衝し無料で空輸する段どりとなり、姫路農林事務所の職員が同行し、現地で獣医を待機させる手配がなされた。その決行日は10月22日とされた。

しかし、10月17日よりヒメクロウミツバメは目に見えて衰弱するのがわかった。17時の体重は10月17日 31.47g, 10月18日 30.23g, 10月19日 26.60gと極度に減少し、給餌や保温に万全を期したが、10

1992年11月30日受理

1. 兵庫県姫路市実法寺104 博栄マンション10号

月19日の夜半落鳥した。

ヒメクロウミツバメの継続調査が実施されているのは前述の小屋島と、岩手県三貫島である。小屋島では1986年165羽の成鳥を標識放鳥したが、1987年上陸したドブネズミにより、カンムリウミスズメとともに壊滅的な打撃を受けた(武石 1988)。その後、ドブネズミの駆除作戦により徐々に回復はしているものの、生息確認数は50羽以下である。三貫島はすでに一桁の生息数である(尾崎清明 私信)。

現在激減している貴重なヒメクロウミツバメを保護したものの、海上に帰すことなく落鳥させてしまった。放鳥可能と判断した時点で、行政の意向を無視してでも放鳥すべきであった。

なお、死体は江崎保男博士を通して、兵庫県立人と自然の博物館に寄贈した。

第一次保護者 兵庫県姫路市青山 1461-88 岡林幸代

第二次保護者 兵庫県姫路市太市中 915-6 姫路市自然観察の森

引用文献

武石全慈. 1988. 福岡県小屋島におけるカンムリウミスズメの大量斃死について. 北九州市立自然史博物館報告 7: 121-131

兵庫県. 1989. 兵庫県の野鳥. 兵庫県鳥類生息分布調査報告書, 兵庫県.

兵庫野鳥の会. 1990. 兵庫の鳥. 兵庫野鳥の会, 兵庫県.

The first record of the Swinhoe's Storm Petrel *Oceanodroma monorhis* in Hyogo Prefecture

Masafumi Takeshita¹

On October 8, 1991, a Swinhoe's Storm Petrel *Oceanodroma monorhis* was captured at Himeji-city, Hyogo Prefecture and was brought to the Himeji-city Nature Sanctuary.

It was an adult bird. Its weight and wing length were 45.55g and 148mm, respectively. This is the first record of the Swinhoe's Storm Petrel observed in Hyogo Prefecture.

1. Hakuei mansions, 104 Jihouji Himeji-shi, Hyogo 671-22